

国の動向（地域未来戦略、戦略産業 クラスター計画等）について

令和8年9月2日

地域未来戦略の全体構成（計画期間は2030年度まで）

※「地方創生に関する総合戦略」（令和7年12月23日閣議決定）を変更。

令和8年7月21日
閣議決定

目標及び基本的方向

- ・47都道府県のどこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や質の高い教育を受けることができ、働く場所がある社会を実現する。そのためには、強い地域経済の構築が不可欠。
- ・地方に大規模な投資を呼び込み、各地に産業クラスターを戦略的に形成していくとともに、地域資源を最大限に活用し、地場産業を含む地域の産業、地域経済の持続的な成長を図っていく。
- ・これを通じて、新たな人材や企業の集約が進み、新たに働く場所が創られ、良質な雇用が創出され、所得の増加が消費マインドの改善をもたらし、それが更なる投資や経済発展につながる。また、豊かな生活環境や、若者や女性にも選ばれる地方を実現することにより、強い地域経済を下支えしていく。これにより、日々の暮らしと未来への不安を希望へと変え、「日本列島を、強く豊かに」していく。

政策目標

施策

強い地域経済の構築

- ・「日本成長戦略」との連携の下、大規模な投資を呼び込み、各地に産業クラスターを戦略的に形成。
- ・地方の大きな伸び代である多様で魅力ある地域資源を最大限に活用し、地場産業を含む地域の産業、地域経済の持続的な成長を図る。

- ・産業クラスターの形成に伴う高付加価値型産業創出
 - A.戦略産業クラスター計画
 - B.地域産業クラスター計画
 - C.地場産業成長プラン
- ・地域の産業クラスター・地場産業を支える仕組みづくり
(計170施策)

豊かな生活環境の実現

- ・持続可能な生活インフラの実現
- ・地域の暮らしの満足感向上

- ・公共交通の維持
- ・買物環境の維持
- ・インフラの維持
- ・災害対応の強化の促進
- ・満足できる子育て・医療・介護・福祉サービスの実現
- ・持続可能なまちづくり (計121施策)

選ばれる地方の実現

- ・魅力が感じられる地方の実現

- ・多様性に富んだ地方の実現
- ・地域の男女共同参画・女性活躍の推進
- ・教育環境整備の推進
- ・都市と地方の共生の実現
- ・地方への移住推進
(計63施策)

横断的施策

人的支援・人材育成／情報支援・デジタルツールの整備／規制・制度改革／財政・金融による支援等／その他（政府関係機関の地方移転、広域リージョン連携 等）

(計23施策)

(合計 377施策) ※施策数は再掲含む。

進捗や成果を客観的かつ的確に把握できるKPIを設定し、PDCAサイクルを徹底。

各地方ブロック別の戦略産業クラスター計画の素案（概要）

【分野別凡例】

- AI・半導体
- 乗り物（宇宙・航空 等）
- エネルギー・GX・DX
- 造船
- 医療・バイオ
- ものづくり

※ 食・観光・コンテンツ・防災分野については該当するブロックにおいて全域を範囲指定しているため、表記していない。

■ 近畿

大阪・関西万博で展示された新しい技術・サービスを「万博レガシー」として活用し、新たな産業の核として、

- ①空モビリティ ②宇宙
③バイオ・ライフサイエンス ④GX
分野でのクラスター形成を検討している。

■ 中国

伝統技術や、明治以降の日本近代化の舞台となった海軍工廠、繊維産業、重化学産業等により培われた技術基盤を活かし、

- ①半導体 ②GX ③コンテンツ
④造船 ⑤ものづくり
分野でのクラスター形成を検討している。

■ 九州

TSMC進出を契機に半導体産業の集積が加速している「新生・シリコンアイランド九州（①AI・半導体）」をはじめ、既存の産業集積や大規模災害の経験を活かした以下の多様な分野が相互にシナジーを生み出すクラスター形成を検討している。

- ②エネルギー・GX・資源循環
③造船・防衛・航空宇宙
④防災・減災・国土強靱化・港湾ロジスティクス
⑤食・観光・ヘルスケア

■ 北陸

「北陸は一つ」、北陸3県の広域連携によるプロジェクトの実行を念頭に、

- ①AI・半導体関連
②部素材・サーキュラーエコノミー 等
でのクラスター形成を検討している。

■ 北海道

3つの安全保障（経済安全保障、エネルギー安全保障、食料安全保障）確保の一大拠点として、

- ①AI・半導体 ②宇宙
③GX・洋上風力 ④食・観光
の4分野で産業クラスター形成を検討している。

■ 東北

従来の製造・研究機能集積を活かした①半導体 ②モビリティ クラスター形成による経済安全保障への貢献や、脱炭素電源が多く立地するエネルギー政策上重要な地域として ③GX・洋上風力 クラスター形成によるエネルギー安全保障への貢献を検討している。

■ 関東

成田空港内の整備地区再編や航空機大型エンジンの試運転施設設置を核として経済安全保障に資する①航空 クラスター形成を検討している。また、その他、②GX、③半導体、④食 等の分野が地域産業のポテンシャルを有している。

■ 中部

自動車産業等これまでに培ったものづくりにおける競争力を活かし、今後の更なる成長分野である、①航空・宇宙・防衛 ②半導体 ③水素・アンモニア等 について、ユーザーサイドと連携により、世界をリードする技術・ビジネスを創出することを検討している。

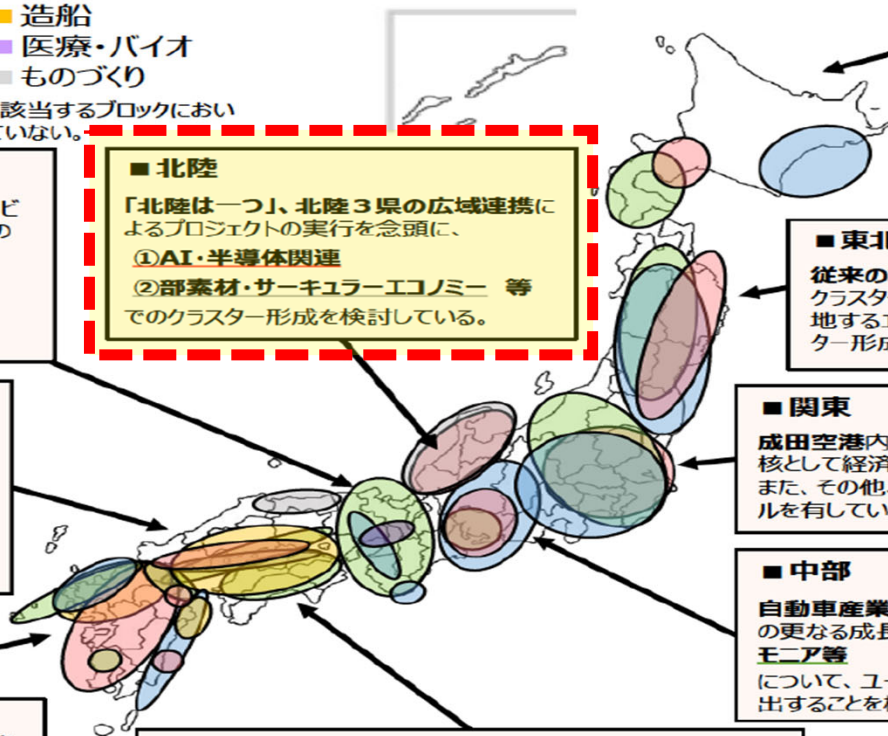
■ 四国

貿易の99%以上を海上輸送が占める日本の経済安全保障上重要な①造船 産業の再生に向けて、国内有数の基盤である四国の瀬戸内地域を、産業クラスターとして強化していくことを検討している。また、その他の四国地域のポテンシャルを駆使し、以下のクラスター形成を検討している。

- ②GX（AI、蓄電池、半導体、CNE、SAF等）
③食・観光・防災

■ 沖縄

これまで沖縄振興策として、情報通信関連産業や医療・バイオ産業等を育成してきた素地を活かし、①医療・バイオ ②情報通信・DX クラスター形成を検討している。また、島嶼地域における③エネルギー 分野のクラスター形成も検討している。



地域未来戦略 三類型の策定状況

A.戦略産業クラスター計画

- 第5回地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（7月31日）にて
13計画が公表（p5資料参照）
- 第6回地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（8月28日）にて
1計画が公表（次世代船舶(九州地域)）

B.地域産業クラスター計画、C.地場産業成長プラン

- 第5回地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（7月31日）にて、以下公表
B類型：千葉県、山梨県、岐阜県、徳島県、福岡県北九州市、熊本県
C類型：京都府亀岡市、新潟県燕市、奈良県下市町、鳥取県
- 第6回地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（8月28日）にて、以下公表
B類型：長野県、静岡県・浜松市、三重県、福岡県
山形県、新潟県・新潟市、富山県、大阪府、大阪府・大阪市、大阪府・大阪市・堺市、
岡山県、広島県、山口県、香川県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、鹿児島県
C類型：秋田県男鹿市
新潟県長岡市、宮崎県

戦略産業クラスター計画等の全体像

- 「A.戦略産業クラスター計画」では、62個ある戦略17分野における「主要な製品・技術等」の内、**半導体**、**空飛ぶクルマ**、**民間航空機MRO**、**ロケット・射場**、**次世代船舶**、**バイオものづくり**、**医薬品・再生医療**、**洋上風力**について、**13件**を策定・公表。
- 「B.地域産業クラスター計画」では、水素、半導体、バッテリー等**6件**、「C.地場産業成長プラン」では金属洋食器や有機農業等**4件**を、自治体から報告。今後、8月中を目途に、自治体の策定した「B.地域産業クラスター計画」や「C.地場産業成長プラン」を公表予定。

(凡例)

- No.〇〇クラスター(地域) ※色は産業を表す
1. 核となる投資案件
 2. クラスター計画の概要
 3. 2040年までのKGI
(官民設備投資額/付加価値増加額/人材育成数)
 4. インフラ・拠点整備案件

B. 地域産業クラスター計画

- ・千葉県：京葉臨海コンビナートを核としたGX産業集積の形成
- ・山梨県：水素の製造から消費までを通じた水素関連産業の発展
- ・岐阜県：航空宇宙、半導体、ヘルスケアを各々支えるサプライチェーン集積
- ・徳島県：車載型や定置用バッテリーの生産拡大による地域経済の振興
- ・熊本県：半導体産業等の集積による産業創出拠点の形成
- ・福岡県北九州市：フィジカルAIの社会実装による産業集積と新産業創出

C. 地場産業成長プラン

- ・新潟県燕市：金属洋食器産業の分業体制再構築やブランド価値向上による高付加価値化
- ・京都府亀岡市：有機農産物の集荷・加工拠点の整備と6次産業化等による付加価値創出
- ・奈良県下市町：温泉やKITO、地域食材等を核としたローカルウェルネス観光の推進
- ・鳥取県：ミールワームを活用したビタミンD3の生産及び高付加価値商品の展開

⑦ロケット・射場クラスター(近畿)

1. スペースワン
2. ロケットの高頻度打上げを実現するエコシステムの形成
3. 【投】505億円/【付】945億円/【人】2,280人
4. 高規格道路整備等

⑧空飛ぶクルマ クラスター(近畿)

1. SkyDrive
2. 万博レガシーを活かし、空飛ぶクルマの社会実装を先導。我が国の空飛ぶクルマ産業化の中核拠点を目指す。
3. 【投】348億円/【付】1,191億円/【人】1,100人
4. 運航拠点整備等

⑨バイオ・先端医療クラスター(近畿)

1. 日揮HD、クオリパス、神戸大学等
2. 大阪・神戸の二大拠点を核とした我が国企業のグローバルシェア10%獲得を中心となって支える。
3. 【投】388億円/【付】2,026億円/【人】約3,000人/年
4. 神戸港の機能強化整備等

⑩次世代船舶クラスター(瀬戸内)

1. 今治造船、新栄島どく、川崎重工業、尾道造船等
2. 次世代船舶の国際供給拠点化と安定的な国内建造体制の構築、国家安全保障基盤の強化を目指す。
3. 【投】5,000億円/【付】3兆5,000億円/【人】3,400人(※いずれも2034年度までの値)
4. 輸送ターミナル整備等

⑪半導体クラスター(広島県内)

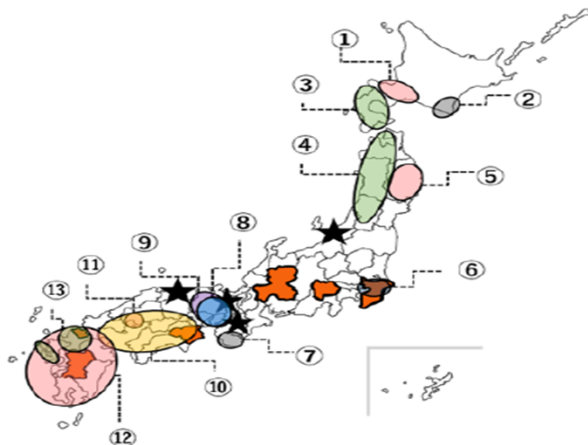
1. マイクロン
2. 世界の半導体市場の成長を牽引する先端メモリの製造中核拠点として、日本の半導体産業を振興する。
3. 【投】3.2兆円/【付】14.2兆円/【人】4,500人
4. 工業用水整備等

⑫半導体クラスター(九州)

1. JASM、SONY
2. 半導体産業集積から、域内で自ら価値を創造し、持続的に成長するエコシステムへの転換を志向
3. 【投】2兆4,945億円/【付】11兆1,054億円/【人】5,725人
4. 道路、工業用水整備等

⑬洋上風力クラスター(九州)

1. 日鉄エンジニアリング、みらいのしま
2. アジア太平洋市場を獲得するサプライチェーン拠点化。
3. 【投】855億円/【付】2,000億円/【人】14,700人
4. 産業用地、港湾整備等



出典：地域未来戦略に関する関係副大臣等会議(第5回)(令和8年7月31日)

地域未来戦略予算パッケージ（予算要求の考え方）

「強く豊かな日本」投資枠

=「国内投資を通じた潜在成長率の引上げに向けて、
日本成長戦略や地域未来戦略などを踏まえた効果の高い政策を推進」

地域未来戦略予算パッケージ

地域未来戦略の推進に向け、既存の予算とは別枠かつ追加的な予算として、「地域未来特別枠」を設ける。
予見可能性の高い複数年度にわたる事業費及び予算規模を明記した「地域未来戦略実現フレーム」（仮称）を年末までに策定する。

A.戦略産業クラスター計画

1. 大胆な投資と一体でのインフラ・拠点整備

- ①「戦略産業クラスターインフラ整備費」（仮称）
- ②「戦略産業クラスター拠点整備等補助金」（仮称）の創設

※地方公共団体の負担には適切な地方財政措置を講ずる。
※クラスターの核となる大規模投資については、日本成長戦略の官民投資ロードマップを踏まえて、経済産業省等において支援。

B.地域産業クラスター計画

2. クラスター形成に向けた投資・環境整備

- ①地域未来交付金の拡充
 - ・「産業振興型」（仮称、企業向け支援）
 - ・「産業関連インフラ型」（仮称、インフラ整備）の創設
- ②「地域未来推進費」（仮称）の創設
（地域未来交付金等を補完し、伴走支援や海外展開など、地域共通の課題に国が一步前に出て対応するとともに、多様な地域課題に迅速・柔軟に対応）

※地方公共団体の自主財源として地域未来基金費も積極的に活用できるよう、市町村事業について都道府県から市町村への適切な配分を促すとともに、必要な地方財政措置を講ずる。

C.地場産業成長プラン

3. クラスター形成に向けたサプライチェーン投資

※地域未来戦略に資するものについては「地域未来分」として、補助金等の採択に当たって、加点措置等、当該事業者の採択可能性が高まる措置を講ずる。

4. クラスター形成に向けた人材育成

※地域未来戦略に資するものについては「地域未来分」として、補助金等の採択に当たって、加点措置等、当該事業者の採択可能性が高まる措置を講ずる。

通常の要求・要望枠

「豊かな生活環境」や「選ばれる地方」の支援、その他、強い地域経済に資する事業等の支援

強い地域経済の構築を下支え